

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年4月14日

【会社名】 株式会社ANA P

【英訳名】 ANA P I N C .

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 家高 利康

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区神宮前一丁目16番11号
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】 -

【事務連絡者氏名】 -

【最寄りの連絡場所】 東京都港区南青山四丁目20番19号

【電話番号】 (03)5772 - 2717

【事務連絡者氏名】 執行役員経営企画部長 豊田 陽介

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．固定資産の減損損失について

(1) 当該事象の発生日

2020年2月29日

(2) 当該事象の内容

当社及び当社グループが保有する事業用資産において、業績悪化に伴い、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、固定資産の減損損失を特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

2020年8月期第2四半期の個別決算及び連結決算において、次のとおり減損損失を計上いたしました。

(個別) 特別損失 58百万円

(連結) 特別損失 53百万円

2．繰延税金資産の取崩しについて

(1) 当該事象の発生日

2020年2月29日

(2) 当該事象の内容

2020年8月期の実績及び今後の業績見通しを総合的に勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討を行った結果、繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額を計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2020年8月期第2四半期において、次のとおり法人税等調整額を計上いたしました。

(個別) 法人税等調整額 52百万円

(連結) 法人税等調整額 52百万円

以上